

電子行政研究会

ITの活用で 政治と政治家はどのように変わるか

東京都議会議員
おときた 駿



2014年 3月26日 Ver1.0

音喜多 駿（おときた しゅん）

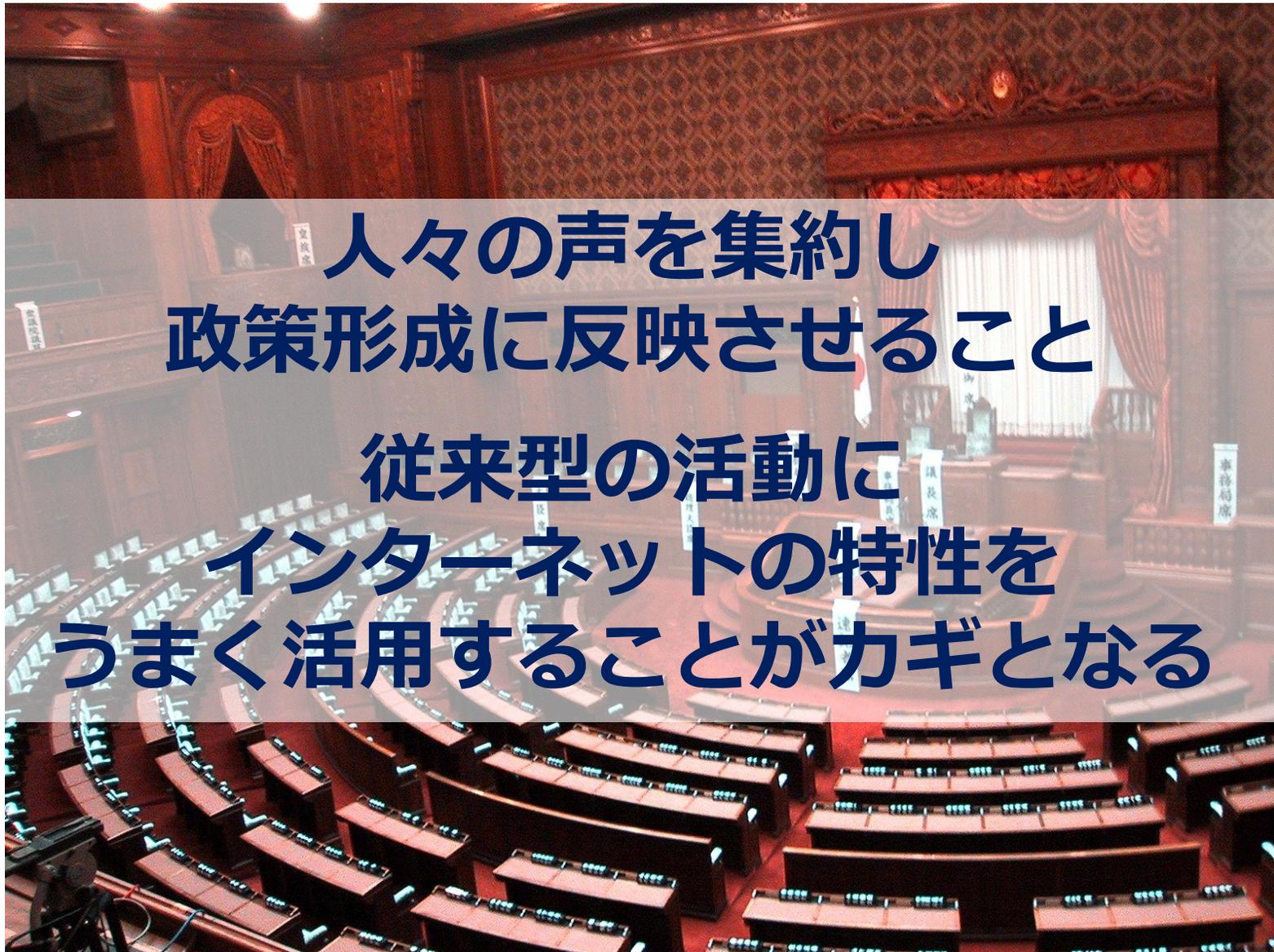


プロフィール

- 東京都北区にて、水道工事店の長男として生まれる
- 海城中学・高校卒
- 早稲田大学政治経済学部卒
- LVMHモエヘネシー・ルイヴィトンにて営業・マーケティング経験を経て
- 現在みんなの党東京都議会議員（一期目）

インターネット関連の主な実績

- ブログ歴10年
- ニュースサイト「BLOGOS」地方議員トップブロガー
- 2013年東京都議会議員選挙にて、ネットを駆使してスタッフ400名を動員
- 2014年東京都知事選挙において「候補者に全員会いますプロジェクト」を実施、期間中のブログ記事は1日最大25,000PVを達成
- ニコ生番組「ホリエモンのコズミック論だん」出演 他



**人々の声を集約し
政策形成に反映させること**

**従来型の活動に
インターネットの特性を
うまく活用することがカギとなる**

はじめに 本講演の前提・目的の共有

- インターネットと政治活動
- 両者の関係性を考えるうえでキーになるのは政治活動についての議員の認識そのもの
- ご参会の皆様にもぜひ、日ごろお付き合いのある議員・関係者への助言にお役立ていただきたく存じます



インターネットと政治活動

- 選挙は重要だけれども、政治活動の一部
- インターネット技術によってもたらされた政治活動のための空間に注目
- インターネット空間でどのような政治活動を行うべきかを考えることが、ネット選挙の在り方を考えることにもつながる

政治活動（議員の本分）

- 選挙運動は政治活動の一部にすぎない
- 選挙の結果は本来、継続的に実施していく他の政治活動の集大成（新人・多選問わず）



**インターネットの活用は
これからの政治活動を支える重要な要素**

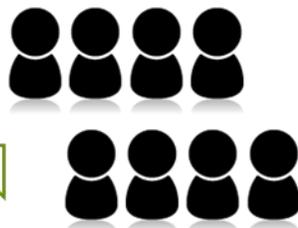
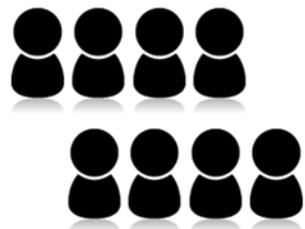


インターネット空間に対する認識

- ネットは駅・ネットは事務所
- 駅頭に立つこと、事務所に立ち寄ることは古今を問わず議員の基本的な執務パターン
- 多くの閲覧者からの情報を収集し、多くの閲覧者への情報発信を可能にする

インプット・アウトプットの間として活用しない手はない

- どのような人が集まるか？
- その人たちにどのようにアプローチするべきか？

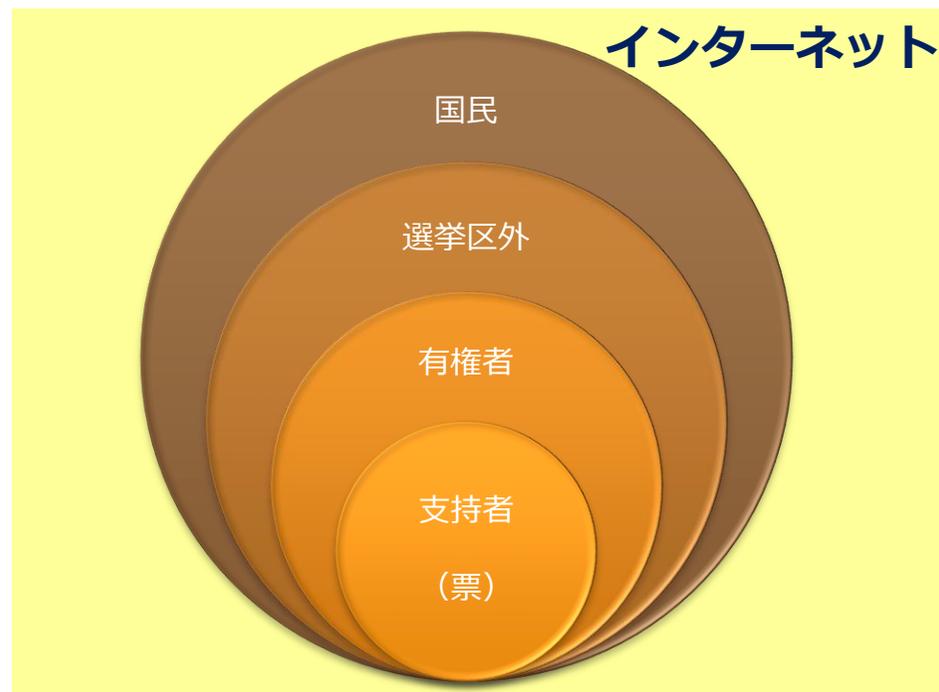


ネットに集まる人々・ネットで集められる人々

- ネットに集まる人は必ずしも有権者ではない
- 票を投じてくれる支持者を集めるのではなく、幅広いサポートの提供主体となりうる支援者を集める場所（運動員・個人献金・シェア・紹介等）

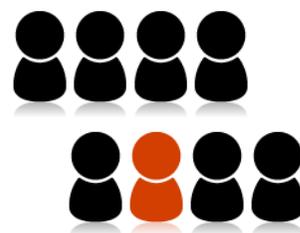
ゴールは支持者（票）を獲得することか？

- 有形・無形の支援者となりうる母集団は？
- レバレッジを利かせることで目的を達成



閲覧者の属性

- 普及の程度は日に日に高まる
- 一般化することはまだ難しいが



- Light層
- 特定の支持政党なし
- 比較的若年
- 集票マシン組織から独立
- 情報感度が高い

彼ら彼女らからの
1票以上の価値を持つサポートを期待する。

ネットで発すべき情報

- 近況報告や発言報告はフロー（Flow）型の情報
- ネットで配信すべき情報はストック（Stock）型の情報であるべき
- いつ読むか、どのように読むかは閲覧者にゆだねられる



発信する情報には種類がある

- **フロー**の情報
 - その日その瞬間しか読まれない
 - 発信側の主張やメッセージは伝わりにくい
- **ストック**の情報
 - 反復・継続して読まれる
 - 発信者側の主張が含まれる

ネットで発すべき情報

- 近況報告や発言報告はフロー（Flow）型の情報
- ネットで配信すべき情報はストック（Stock）型の情報であるべき
- いつ読むか、どのように読むかは閲覧者にゆだねられる

ストック型情報は繰り返しの引用により拡散する

- 反復して読まれる
- 転載・紹介（シェア）される
- 議論の対象となる
- 他の記事との比較対象となる
- アーカイブとして、時間を越えて引用される

**記事の一人歩きにより
発信者への注目度が自然醸成**



いいね、公開RT等の
ビジュアル

具体的なコンテンツ

- 読み手にとって価値ある情報
- 簡単にはアクセスできない貴重さとスピード、そして発信量が価値を生み出す
- 政治活動から得られる情報そのものが武器としてのコンテンツとなる

ありふれた情報に価値はない

- 政治は一般社会から遠いもの
- 政治の世界で起こっていること自体が希少
- いずれ社会に共有される情報だからこそ鮮度が命（スピード）
- 「発信する」姿勢は発信量からも伝わる



質の高い情報を、早く、より多く発信し続けるコトが重要。では、どのような情報を発信すべきなのか？

**日々の政治活動で見聞きする生の情報
政治家という立場だからこそ語れるコトバ**

発信手段・ツール

- 情報を拡散させるための戦略を明確にする・戦略に合わせたツールを選ぶ
- 主たるホームページ（ブログ）とSNSの組み合わせ
- SNSはブログへの導線になるだけでなく、その種類によって特徴が異なる
- 代表的な外部からの導線としてTwitterとFacebookを取り上げる

ブログに情報をストックさせ、他のSNSで閲覧者を呼び込む

- ブログ（HP）単体を構えただけでは人は寄ってこない

Twitter



Facebook



検索・オフライン等



ブログ

メールマガジン

名刺交換



共感・反発・議論等を経て、
議員個人に対するイメージ（印象）が
形成される



発信のスタンス

- 炎上という現象を分析し、備える
- 失言や認識間違いを訂正する場合もオンラインに求める
- 与えるものに与えられる、情報の循環を意識する

虎穴に入らずんば虎子を得ず

- 炎上の帰結には2つある。健全な議論のタネとなりうる注目を集める（バズる）場合と、発信者の責任が問われる場合。ネガティブなイメージは後者から生じるものだが、原因は失言・認識間違い等によるものが多いため、ある程度予防が可能。



災い転じて福となす

- 失言や認識間違いによる炎上（いわゆる揚げ足取り）であっても、事後の真摯な対応により、バズる路線へ修正可能。

小さく叩けば小さく響き、大きく叩けば大きく響く

- 炎上というリアクションの内容自体に得難い貴重な情報や視点を含むことも。

2014年 東京都知事選の総括

- 旧来型の政治活動に、新しい駅・新しい事務所を加える
- ネットだけで勝てるものではない

勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし

- 舛添選対の不思議な勝利と家入選対の必然的な敗北
- 支援者の確保と支持者の確保の違い
- 支援者の確保にはネットに利あり（運動員・個人献金、その他有形・無形の支援を得られる。）
- 支持者の確保には伝統的な地上戦が不可欠（ネットを使わない層はもとより、会いに行けるアイドルが全盛のこの時代、、、）

民主主義における選挙の特性

- Best of Best を決める投票ではなく、Rather Better を決める投票。
- 問われているのはこれまでの活動そのものと、投票者に対する説得的な説明情報

- 突撃！ おときた駿がゆく！ 都知事候補者に全員会いますプロジェクト
- 現職都議の立場で、全候補者に政策対談を申込み実施（2014年1月-2月）
- 対談の成立した候補者は16名中5名だが、他のすべての候補者についても政策分析を行い、ブログにて報告した。

対談した候補者から受けた印象

- 都政のことより自身の主張を繰り返す
- マスコミが主要候補を選んでしまう問題（偏向報道）を批判する

自らの発信姿勢を責めるのではなく
受け手やメディアを責める価値観

無銘候補でも低コストで利用できる
情報発信ツールとして
もっと真剣に取り組むべき

突撃！ おときた駿がゆく！ 都知事候補者に全員会いますプロジェクト～第2回ドクター・中松さん～

2014年1月29日 23:00 ・選挙の話 ・都知事選2014



■これまでのあらすじ(クリックでリンク先へ)！【都知事候補・現職都議】すべての候補に、政策対談を申し込みます！突撃！おときた駿がゆく！都知事候補者に全員会いますプロジェクト～第1回家入かずまさん～【第二弾決定！】F [...]

>> 続きを読む

第3&4弾決定！マック赤坂候補(スマイル党)&姫路けんじ候補！【都知事候補者に全員会いますプロジェクト】

2014年1月28日 23:00 ・選挙の話

おときた駿の ブログには多数の反響が!!

本日はドクター中松候補との対談を終えまして、ただいま鋭利執筆中でございます。明日の夕方にはアップ

おときた駿ブログより

■ インターネットは

- ✓ 政治家にとっての新しい駅であり事務所である
- ✓ ただし、この場所だけで政治活動が終わるものではない

■ ターゲットは

- ✓ 票を投じる支持者ではなく、潜在的な支援者と考えるべき

■ 流すべき情報は

- ✓ 蓄積され、引用・転載されることを前提とすべき
- ✓ 引用・転載の際には大きな反響（炎上）を生むことがあるが、事前事後の対応が可能
- ✓ 徹底公開することで、多くの情報を得られる可能性がある
- ✓ 発信者自身の視点で選び・発信者自身の言葉で書き表すべき



ITの力は政治の本質に届きうる

**しかしこれによって
政治家のなすべきことが
変わるわけではない**

最後に

- ご質問、より詳細のディスカッションについてはぜひ、当事務所（HP）までお寄せください。
- 24時間 365日 お迎えさせていただきます！

- 公式HP

<http://otokitashun.com/>

- Facebook

<http://www.facebook.com/otokitashun>

- twitter

<https://twitter.com/#!/otokita>

- Weekly Column: 「政治の世界、はじめの一步」

<http://www.junkstage.com/syun/>

